



アジャイルジャパン2015 長野サテライト

長野ソフトウェア技術者グループ(NSEG)

2015-04-25



アジャイルジャパン2015



4/16 に東京で開催

「失敗から学ぶアジャイル、成功につなげるアジャイル」

全国10ヶ所でサテライト開催



- 4/16 仙台 島根 愛媛
- 4/18 札幌 名古屋 広島 沖縄
- 4/19 大阪
- 4/25 **長野** 金沢

サテライト



- 東京での基調講演の録画上映
- 各サテライトの独自企画

長野サテライト



- NSEG 主催
- 独自企画: アジャイルやソフトウェア開発に関する講演

NSEG



- 長野ソフトウェア技術者グループ
- <http://nseg.jp>
- 長野県内(主に長野市)で毎月勉強会を開催
- 主催者不定
- 来月は松本



アジャイル

アジャイルソフトウェア開発宣言



私たちは、ソフトウェア開発の実践あるいは実践を手助けをする活動を通じて、よりよい開発方法を見つけだそうとしている。この活動を通して、私たちは以下の価値に至った。

アジャイルソフトウェア開発宣言



プロセスやツールよりも**個人と対話**を、
包括的なドキュメントよりも**動くソフトウェア**を、
契約交渉よりも**顧客との協調**を、
計画に従うことよりも**変化への対応**を、

価値とする。すなわち、左記のことさらに価値があることを認めながらも、私たちは右記のことさらににより価値をおく。

<http://agilemanifesto.org/iso/ja/>

アジャイル宣言の背後にある原則

私たちは以下の原則に従う:

- 顧客満足を最優先し、価値のあるソフトウェアを早く継続的に提供します。
- 要求の変更はたとえ開発の後期であっても歓迎します。変化を味方につけることによって、お客様の競争力を引き上げます。
- 動くソフトウェアを、2-3週間から2-3ヶ月というできるだけ短い時間間隔でリリースします。

<http://agilemanifesto.org/iso/ja/principles.html>

アジャイル宣言の背後にある原則

- ビジネス側の人と開発者は、プロジェクトを通して日々一緒に働かなければなりません。
- 意欲に満ちた人々を集めてプロジェクトを構成します。環境と支援を与え仕事が無事終わるまで彼らを信頼します。
- 情報を伝えるもっとも効率的で効果的な方法はフェイス・トゥ・フェイスで話をする事です。

<http://agilemanifesto.org/iso/ja/principles.html>

アジャイル宣言の背後にある原則

- 動くソフトウェアこそが進捗の最も重要な尺度です。
- アジャイル・プロセスは持続可能な開発を促進します。一定のペースを継続的に維持できるようにしなければなりません。
- 技術的卓越性と優れた設計に対する不断の注意が機敏さを高めます。

<http://agilemanifesto.org/iso/ja/principles.html>

アジャイル宣言の背後にある原則

- シンプルさ（ムダなく作れる量を最大限にすること）が本質です。
- 最良のアーキテクチャ・要求・設計は、自己組織的なチームから生み出されます。
- チームがもっと効率を高めることができるかを定期的に振り返り、それに基づいて自分たちのやり方を最適に調整します。

<http://agilemanifesto.org/iso/ja/principles.html>